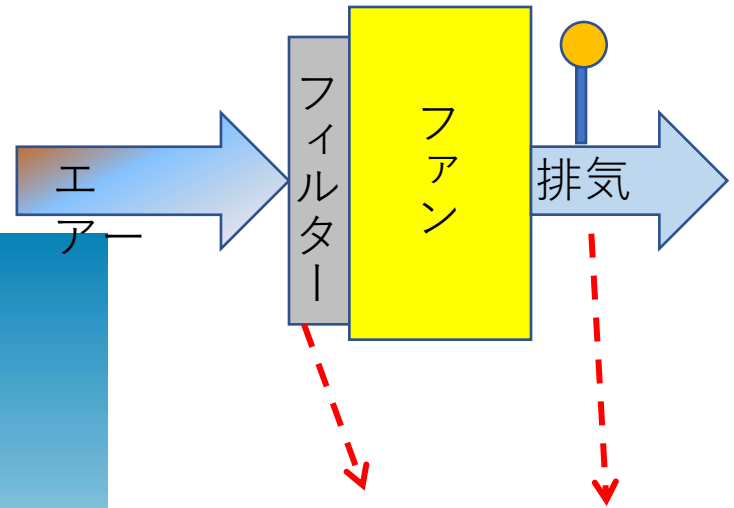


リネン吸着法で
空気中のセシウム粒子を測る

大気中のホコリの放射能を測る～一般的な方法



フィルターに吸着した放射エネルギーを測定する。
流した空気量を測定する。

測定結果は

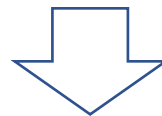
ベクレル/m³

1立法米あたりの空気中の放射エネルギー

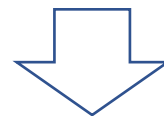
リネン吸着法 —市民のアイデアで測定できることを実証



一定の大きさのリネン（麻）布を
10～14日放置



リネン（麻）布を回収



リネン布に吸着した放射能を測定する
(ゲルマニウム半導体測定器を使用)

測定結果は

ベクレル/m²・h

1平米あたり・1時間あたりの吸着
放射能量で定量的に比較が可能

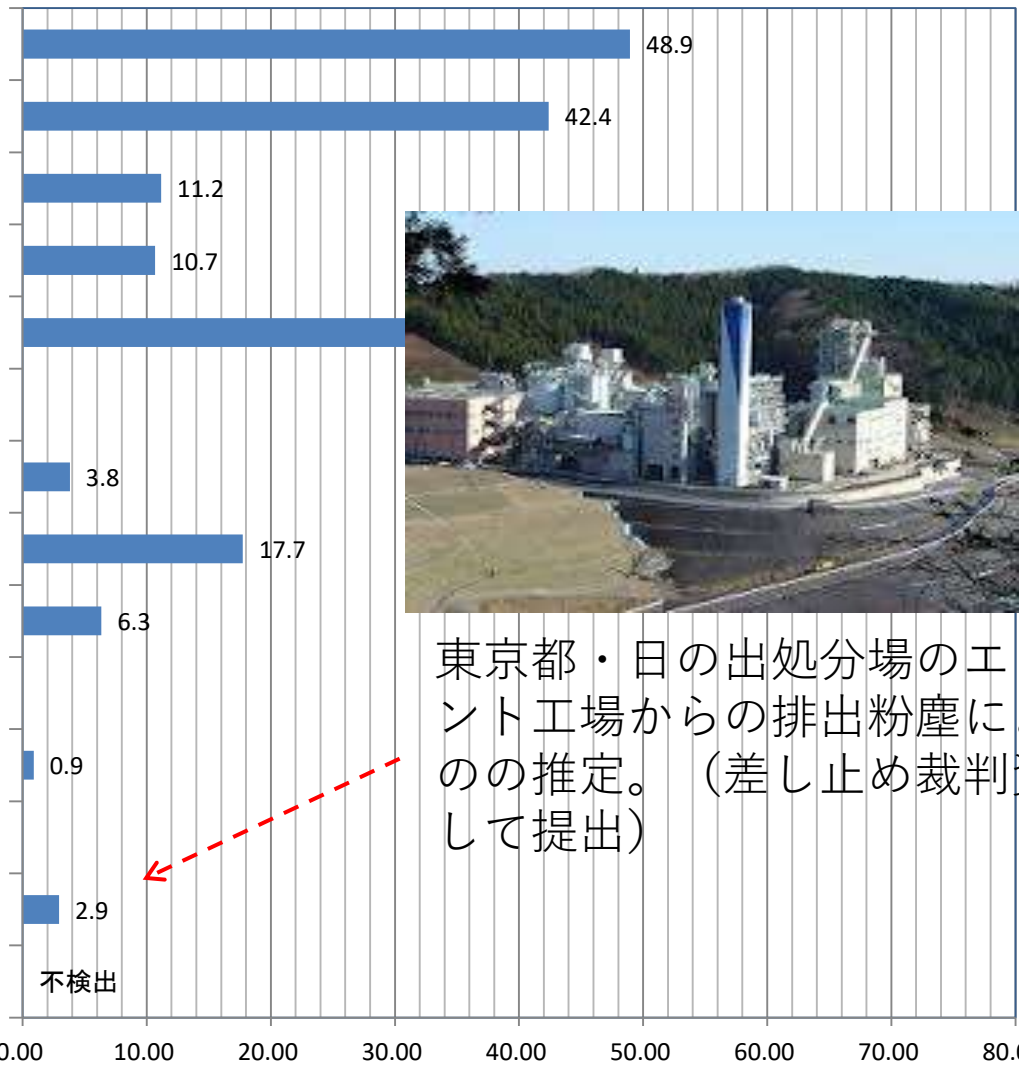


測定結果

リネン吸着法による大気中ダストのCs-137濃度比較

南相馬市内

- 南相馬市原町区馬場字五台山
- 南相馬市原町区押釜字戸島土
- 南相馬市原町区上太田字前田
- 南相馬市原町区片倉字岩下
- 南相馬市原町区馬場字垣ノ内



東京都・日の出処分場のエコセメント工場からの排出粉塵によるものの推定。(差し止め裁判資料として提出)

伊達市内

- 福島県伊達市保原町
- 福島県伊達市梁川町
- 福島県伊達市下小国

福島市内

- 福島市佐倉下字上谷地

東京都内

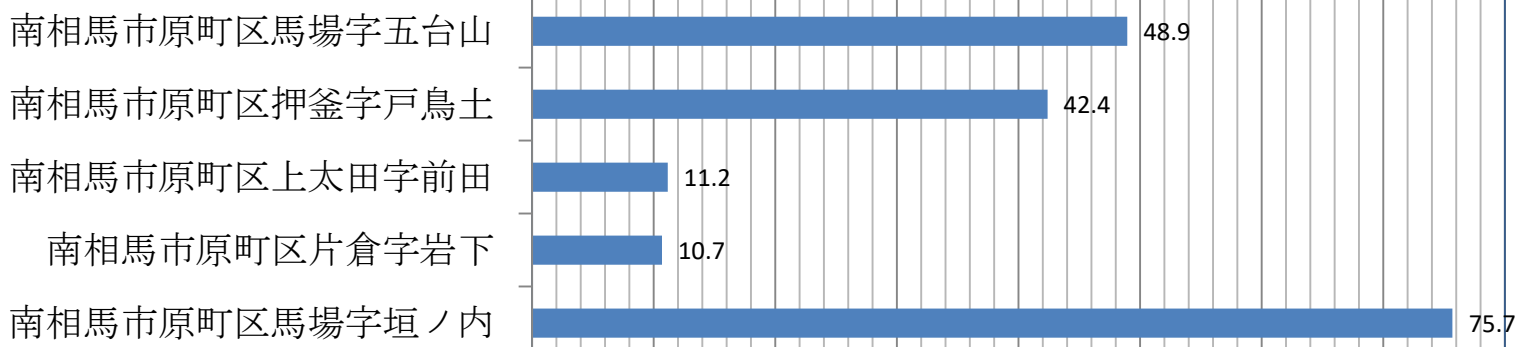
- 東京都日の出町二ツ塚峠
- 東京都青梅市柚木町

Cs-137付着率
mBq/m²・h

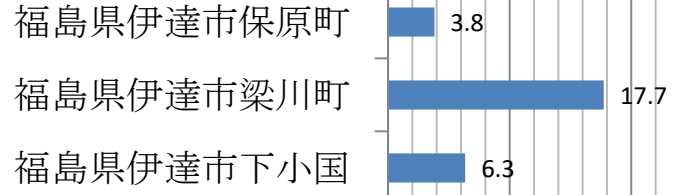
測定結果

リネン吸着法による大気中ダストのCs-137濃度比較

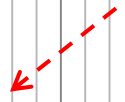
南相馬市内



伊達市内



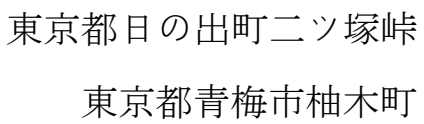
民家脇の鉄道の往来による粉塵と推定。



福島市内



東京都内



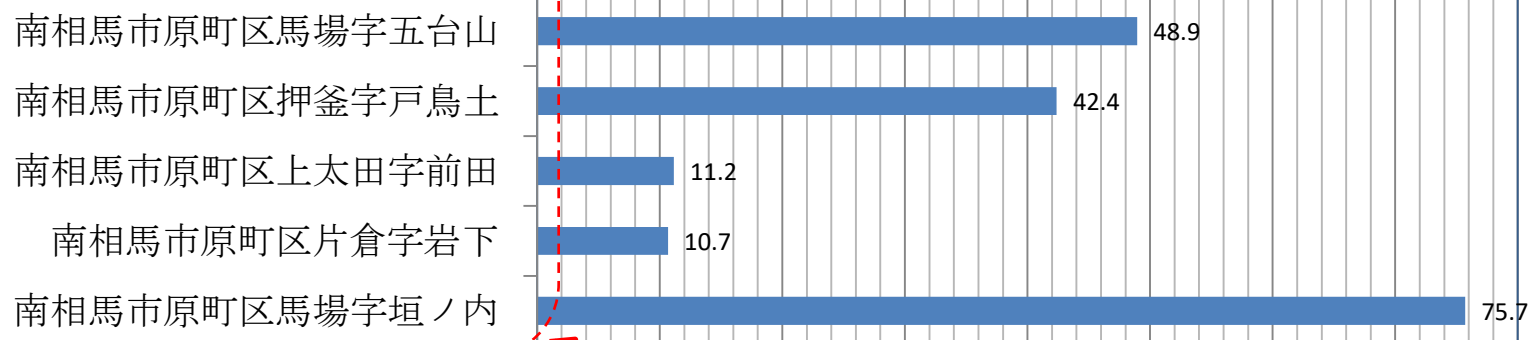
0.00 10.00 20.00 30.00 40.00 50.00 60.00 70.00 80.00

Cs-137付着率
mBq/m²·h

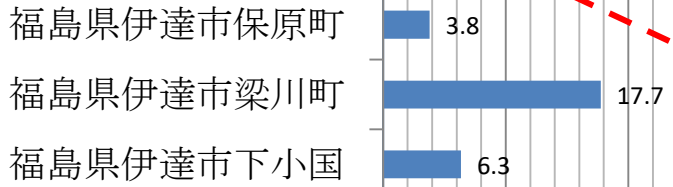
測定結果

リネン吸着法による大気中ダストのCs-137濃度比較

南相馬市内



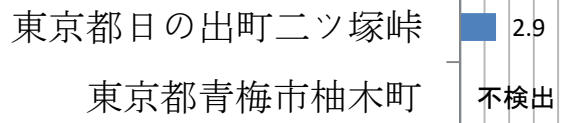
伊達市内



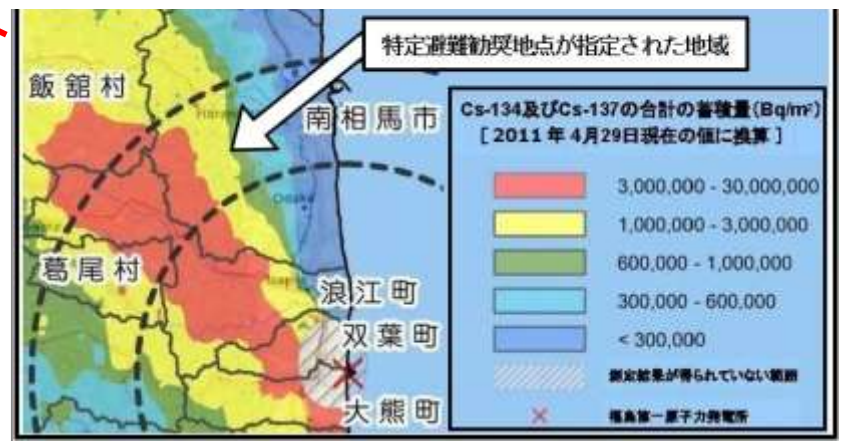
福島市内



東京都内



国は住民の強い反対にもかかわらず一方的に避難指定を解除。



Cs-137付着率
mBq/m²·h

0.00 10.00 20.00 30.00 40.00 50.00 60.00 70.00 80.00

焼却という名の
放射能ロンダリングに抗して

宮城県での農林業系汚染廃棄物焼却を巡る動き

年月	動き
2016年末	宮城県村井県知事が農林業系汚染廃棄物（汚染稲わら、牧草、楯木など）の一斉焼却方針を示す。
2016年12月	宮城県市長村長会議で一部市町村からの反対で、年明けからの一斉焼却を「見送り」。
2017年4月	「放射能汚染廃棄物『一斉焼却』に反対する宮城県連絡会」結成。結成集会にてスピーチを実施。
2017年～2018年	県による個別市町村の切り崩し。仙南、黒川の2広域行政事務組合が試験焼却を開始、石巻市、大崎市が10月から試験焼却を開始と発表。
2018年6月	宮城県栗原市で講演（約80名）。リネン吸着法についても解説。
2018年8月	石巻市で講演（約60名）、大崎市で講演（約30名）。大崎市3か所の焼却施設での試験焼却時のリネン吸着法による監視の相談。
2018年11月	仙南地域（大河原町）で講演（約80名）、本格焼却に備えてリネン吸着法による監視の相談。



汚染廃棄物の焼却を巡り、飛灰の危険性を学んだ講演会

汚染廃焼却中止を 石巻住民団体が講演会

東京電力福島第1原発事故で生じた国の基準（1セシ当り8000Bq）以下の汚染廃棄物を巡り、石巻市の住民団体「放射能汚染廃棄物の焼却処分に反対する石巻地域の会」（松浦健太郎代表）は25日、同市北村の遊楽館で講演会を開いた。

市が今秋計画する試験焼却の中止を目指して企画。NPO法人市民放射能監視センター「ちくりん舎」（東京）の青木一政副理事長が講師を務め、約50人が参加した。

青木氏は原発事故に見舞われた福島県内の現状を調査結果を交えて説明。汚染廃棄物の焼却の危険性として「細かい灰の粒子は空気に浮遊して滞留するものもある。吸い込むと肺の奥まで侵入し、被ばくし続けることになる」と指摘した。

松浦代表は講演会の冒頭にあいさつし、「試験焼却を中止し、隔離保管するよう訴えてきた。市の検討は浅く、議論は尽くされていない。この問題を勉強し、市を迫っていく」と強調した。

8月28付河北新報記事

リネン吸着法による調査—具体的な進め方を地元グループと検討 (2018.10.6)

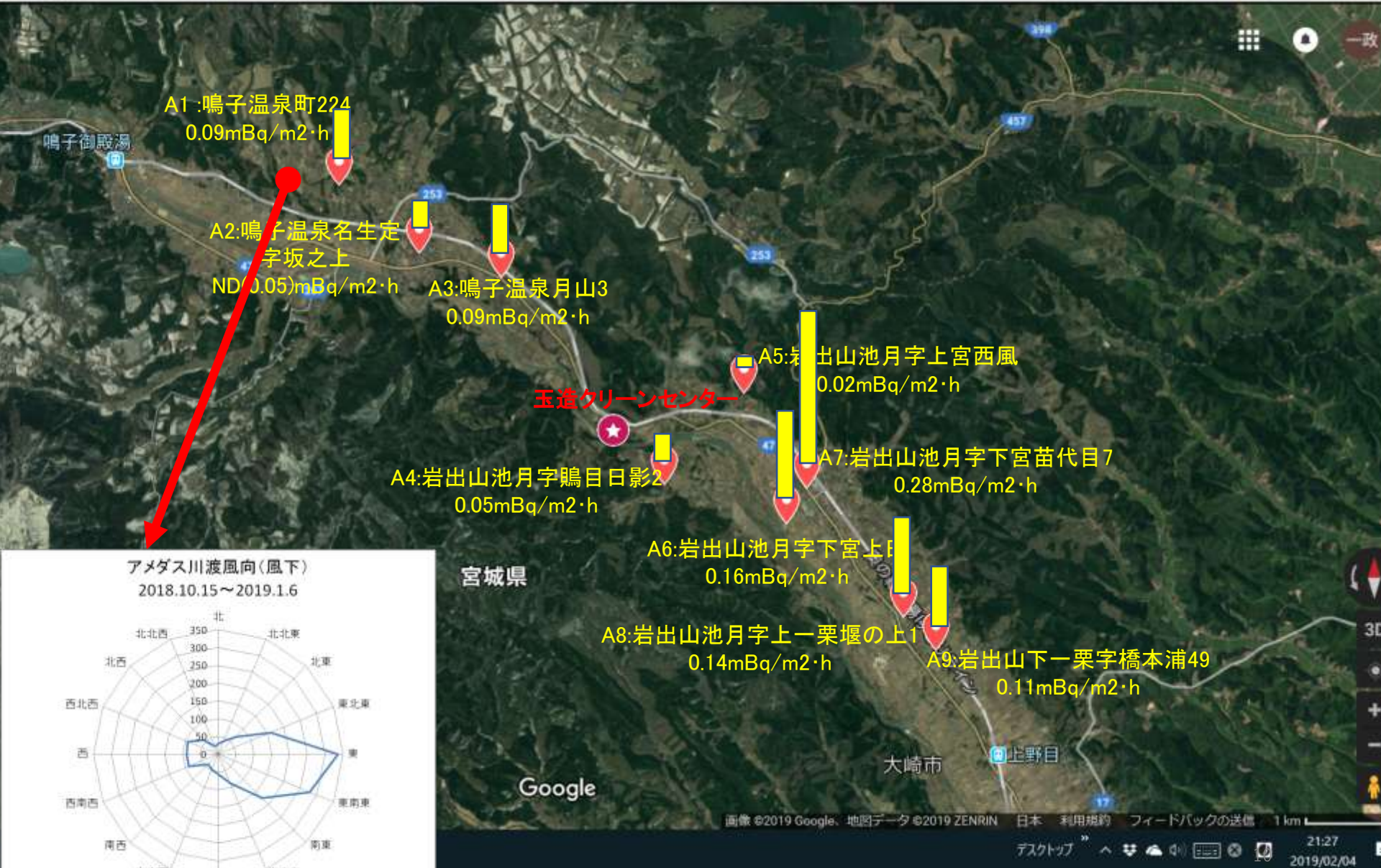


- 大崎市内3か所での試験焼却2018.10.15～2019.3.15まで。5日間/月、汚染廃を混焼して6クール実施。
- 前半3クール（低濃度）、後半3クール（高濃度）での監視を行い前後半の比較を行う。
- アメダスによる風向データとの比較。

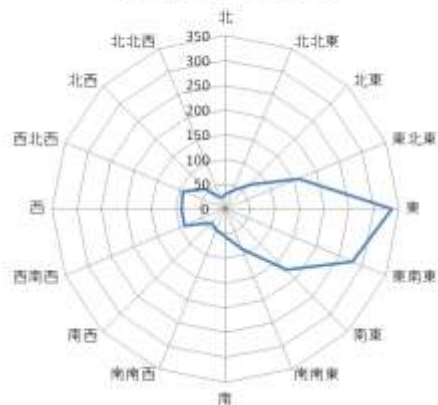
前半3か月調査で既にセシウム漏れを示唆する結果（玉造CC）

70697.14

ヘルプ(H)



アメダス川渡風向(風下)
2018.10.15~2019.1.6



結論-御用学者にダマされるな



安富 歩 東京大学東洋文化研究所教授の著書より

私が発見した**東大話法**の法則を例としていくつか挙げましょう。

- 自分の信念ではなく、自分の立場に合わせた思考を採用する。
 - どんなにいい加減でつじつまの合わないことでも自信満々に話す。
 - 常に傍観者の立場から話をする。
 - わけのわからない見せかけの理屈を使って相手を煙に巻き、自分の主張を正当化する。
 - 「誤解を恐れずに言えば」と言って、嘘をつく。
 - 自分の都合のいいように相手の話を解釈する。
 - 都合の悪いことは無視し、都合のよいことだけ返事をする。
 - スケープゴートを侮蔑することで聞き手を恫喝し、迎合的な態度をとらせる。
 - 自分の問題を隠すために、同種の問題を持つ人を力いっぱい批判する。
- これらを含め、全部で20個の法則を見つけました。



力を合わせて
放射能ごみのバラマキを止めよう。